

日本版 PIC シンボル講習会

－ 「見ることでわかる、コミュニケーション」 －

日本 PIC 研究会主催

今年度の日本版 PIC シンボル講習会のテーマは、「見ることでわかる、コミュニケーション」と設定し、見ることを活かした最近のパソコンやタブレット端末を用いた教育や支援の方法を中心に、即実践で使用できる教材や最新情報をご紹介します。

清田公保先生（熊本高等専門学校人間情報システム工学科）をお招きし、PICを使用したICT教育環境に関する取り組みなど、ICTを活用したコミュニケーション全般のユニバーサル化を目指した活動についてお話しいただきます。見えにくさのある人にとっても見やすいシンボル、シンボルと漢字の認知と処理などの話によって、見ることを通して理解することについても学習します。

また、PIC研究会の理事会と総会を合わせて行います。今後もいっそうシンボルによるコミュニケーション支援を発展させる会として運営していきます。ぜひ、総会にもご参加ください。

日時 2012年2月18日（土）
10:00～16:00（受付9:45から）

場所 同志社大学今出川キャンパス至誠館S21番教室
（地下鉄烏丸線「今出川」駅下車、3番出口）

プログラム

総合司会 北神慎司（名古屋大学）

10:00～10:10 挨拶 藤澤和子（日本PIC研究会理事長 京都府立南山城支援学校）

10:10～11:20 「PICシンボルを活用したICT教育環境の未来に向けて」

清田公保（熊本高等専門学校人間情報システム工学科）

藤澤和子（京都府立南山城支援学校）

11:25～11:40 「災害時のコミュニケーションボードの配布状況と新作PIC」

小林美津江（大阪府立金剛コロニー）

11:40～12:00 「バージョンアップしたNEWピクトプリントの紹介」塩見ちあき（株式会社コムフレンド）

12:00～13:00 昼休み（理事会） 13:00～13:20 総会

13:20～14:00 「高齢者や弱視者にも見やすい・わかりやすいPIC」

加藤俊和（非営利活動法人 全国視覚障害者情報提供施設協会日本盲人福祉委員会）

14:00～14:40 「視覚シンボルと漢字の認知と処理についての心理学的考察」井上智義（同志社大学）

14:50～15:20 「iPadを使ったコミュニケーションエイドの紹介」榎場政晴（大阪府立茨木支援学校）

15:20～15:50 「すぐに作れる、すぐに使えるPIC教材の紹介」藤澤和子（京都府立南山城支援学校）

岡田さゆり（滋賀県立野洲養護学校）

15:50～16:00 質疑まとめ

▼参加費 3000円 定員100名
 PIC研究会の会員は参加費1000円 年会費2000円です。
 入会は、当日受け付けます。

▼申し込み方法
 お名前・ご所属・連絡先（メールアドレス）・PIC講習会参加希望とご記入の上、下記のメールアドレスへお申し込みください。参加票などはお送りしません。当日直接お越しいただき、参加費をお支払いください。

メール 日本PIC研究会 picsymbol@gmail.com

